

リサイクル  
推進標語

リサイクル かん境守る 人のちえ

堀田 隼士さん(神田山新田)の作品

しょうらいのゆめ

ぼくの将来の夢は、イラストレーターです。

そう思った理由は二つあります。一つ目は、いろいろな作家さんのイラスト集を見て、どこか引きこまれるものがあり、こんな風に描いてみたいと思つたからです。二つ目は、いろいろな漫画を読んで絵のうまさなどに魅力を感じたからです。

ぼくは、夢の実現のためにいろんな絵をいろんな道具を使って描いています。影のつけかたなども練習してがんばっています。



# 将来の夢

future dream



長須小学校 6年

吉澤 僚斗さん

# ばんじょうさん

## 短歌

程々にふるい立たせて草を引く地球の掃除今日もこつこつ

【評】 地球の掃除とは大げさだが、「程々にふるい立たせて」が軽妙にしゃれた味を出している。地球の

温暖化や原発の汚染など地球の掃除にも繋がる認識を思わせる。自在で大胆な歌も良いものだ。

さざんかの花の盛りに届き来ぬ喪中の葉書の人おもひをり  
毎年の賀状に川柳添えくる友逝きにしよ来年は無し  
大泣きし孫が背負いし一升餅あやしあやして膳も賑わう  
自転車でよく行く実家に親はなくきたかと笑う弟がいる  
納品日間近になりて気があせるあと一本と指先急かす

泊まり掛けの外出の済みで庭見ればコキア色付き見頃となりぬ  
鶏頭の大き頭の花を撫ぜ終わりですねと今朝の寒さに  
外孫に記念に送りしレモン苗霜月中半に二個持ちて来る  
会葬に久方ぶりの里帰り羽越線より秋の海見ゆ

## 俳句

甘柿を妻と選ぶも柿の秋

【評】 柿好きと言われた正岡子規に「柿食へば鐘が鳴るなり法隆寺」と言う有名な句があり、

柿は日本古来の特産品です。竹竿の先に枝を挟んで柿をもぎ取つた事など懐しい。

秋の蚊に纏いつかれて豆腐切る  
紅葉山シャツターを押す人の垣

遠くまで秋色の海沖も見え

秋空へ靴音高く尾瀬歩く  
ランナーの足音響く秋の空

菊花展香りの中に佇ちにけり  
朋友の逝くコスモスに送られて

畑すみに香氣ほのぼの冬の菊  
掛合ひの面白かりし酉の市

霜除けをすませてからの夕支度  
秋の夜針持つ妣を思ひけり

長須作谷田井須岩長矢半幸岩長須須

岩井五十嵐三男  
借宿

林秀峰選

岩井五十嵐三男

長須

吉沢とみ江

吉岡

木村

中川

平田

達男

徳三

耿耿

歌子

江

木村

直井

きよ子

伸男

伸男

春翠

春翠

欣司

欣司

倉持

倉持

米島

米島

木村

木村

平田

平田

吉岡

吉岡

中川

中川

達男

達男

耿耿

耿耿

歌子

歌子

江

木村

直井

直井

伸男

伸男

春翠

春翠

欣司

欣司

倉持

倉持

米島

米島

木村

木村

平田

平田

吉岡

吉岡

中川

中川

達男

達男

耿耿

耿耿

歌子

歌子

江

木村

直井

直井

伸男

伸男

春翠

春翠

欣司

欣司

倉持

倉持

米島

米島

木村

木村

平田

平田

吉岡

吉岡

中川

中川

達男

達男

耿耿

耿耿

歌子

歌子

江

木村

直井

直井

伸男

伸男

春翠

春翠

欣司

欣司

倉持

倉持

米島

米島

木村

木村

平田

平田

吉岡

吉岡

中川

中川

達男

達男

耿耿

耿耿

歌子

歌子

江

木村

直井

直井

伸男

伸男

春翠

春翠

欣司

欣司

倉持

倉持

米島

米島

木村

木村

平田

平田

吉岡

吉岡

中川

中川

達男

達男

耿耿

耿耿

歌子

歌子

江

木村

直井

直井

伸男

伸男

春翠

春翠

欣司

欣司

倉持

倉持

米島

米島

木村

木村

平田

平田

吉岡

吉岡

中川

中川

達男

達男

耿耿

耿耿

歌子

歌子

江

木村

直井

直井

伸男

伸男

春翠

春翠

欣司

欣司

倉持

倉持

米島

米島

木村

木村

平田

平田

吉岡

吉岡

中川

中川

達男

達男

耿耿

耿耿

歌子

歌子

江

木村

直井

直井

伸男

伸男

春翠

春翠

欣司

欣司

倉持

倉持

米島

米島

木村

木村

平田

平田

吉岡

吉岡

中川

中川

達男

達男

耿耿

耿耿

歌子

歌子

江

木村

直井

直井

伸男

伸男

春翠

春翠

欣司

欣司

倉持

倉持

米島

米島

木村

木村

平田

平田

吉岡

吉岡

中川

中川

達男